

「PPP Web Tokyo Conference 2007」の開催について

1. 経緯

各国政府のPPP/PFI推進部門が共通の課題について意見交換、情報の共有を行う場を設定し、それぞれが直面している課題について解決策を見出していくことに貢献するとともに、日本のPFIについて広く情報発信することを目的として、インターネットによるPPP/PFIにかかる国際会議「PPP Web Tokyo Conference 2007」を開催した。

2. 概要

(1) 実施方法

- ・本会議専用のウェブサイト及びメーリングリストを利用してインターネットによる国際会議（ウェブ・コンファランス）を実施。
- ・期間中にニュースレターを3回、参加国及びPPP/PFIを実施している25の国等に送付。

(2) 実施期間

2007年3月6日～5月末

(3) 参加者

英・仏・豪・韓・日・世界銀行・欧州投資銀行など合計8の国等

(4) テーマ

以下の4つのテーマにつき議論。また のテーマに関する各国の状況につきアンケート調査を実施。

PPPユニット（PPP/PFI推進部門）の役割、入札制度、VFM、資金調達

(5) 成果及び今後の展開

- ・各国の課題、問題意識がかなりの部分共通である一方、入札における総合評価のあり方、資金調達の方法等、日本が異なるアプローチをしている分野が明らかとなった。
- ・ウェブ・コンファランスを通じ、日本のPFIについて広く情報発信がなされたとともに、参加メンバーのネットワーク化が促進された。
- ・今後、我が国のPPP/PFIの発展のため、さらには国際貢献を図る観点からも、今回の取組みを更に積極的に推進する必要がある、継続してウェブ・コンファランスを行う予定。

詳細は、http://www8.cao.go.jp/pfi/ppp_discussion/index.html を参照。あるいは、検索サイトで「内閣府」「PFI」で内閣府PFI推進室を検索し、「English Page」-「PPP Web Tokyo Conference 2007」をクリック

以 上

【本件連絡先】

内閣府民間資金等活用事業推進室

参事官 町田、参事官補佐 後藤、政策調査員 田代

電 話：03-3581-0264（町田）

：03-3581-9680（後藤、田代）

F A X：03-3581-9682